

2 令和6年度「学校生活アンケート」(保護者)集計結果

加須市立大越小学校

4よくあてはまる 3 どちらかといえばあてはまる 2 あまりあてはまらない 1 まったくあてはまらない

No.	項目 ※太字はR6年度修正・追記点	令和5年度(%)				令和6年度(%)				評価	参考 R5 評価 C
		4あてはまる	3	2	1あてはまらない	4あてはまる	3	2	1あてはまらない		
1	学校は、保護者や地域に、教育方針を分かりやすく伝えたり、教育活動を積極的に公開したりしている。	40	37	23	0	56	38	6	0	B	B
2	学校は、保護者の相談などに対して丁寧に対応している。	51	40	9	0	53	41	6	0	B	B
3	学校は、清潔で安全な学習環境の整備に努めている。	34	63	3	0	50	50	0	0	A	A
4	学校は、子どもの活躍の機会を上げ、達成感や成就感が味わえるよう、教育活動を工夫している。	52	31	17	0	59	38	3	0	A	C
5	学校は、授業を工夫し、各教科等における学習内容や育成すべき資質・能力をしっかり身に付けさせている。	37	49	14	0	47	50	3	0	A	B
6	学校は、地域との連携を密にしながら、食農体験などの特色ある教育活動を積極的に推進している。	74	26	0	0	78	22	0	0	A	A
7	学校は、学力の向上(問題解決力・非認知能力(粘り強さ等)、体力の向上(生涯にわたる健康維持等)など、今日的な課題に適切に対応している。	40	51	14	3	41	50	9	0	B	B
8	学校は、児童一人一人を理解し、人権感覚育成のための指導をしている。	31	49	20	0	34	59	6	0	B	C
9	お子さんは、楽しく学校生活を送っている。	63	34	0	3	59	38	3	0	A	B
10	お子さんは、あいさつ・返事をよくしている。	37	49	14	0	53	44	3	0	A	B
11	お子さんは、毎日家庭学習をしている。	80	17	3	0	47	31	19	3	C	A
12	お子さんは、規則正しい生活(早寝、早起き、朝ごはん)を送っている。	63	34	0	3	53	34	9	3	A	A
13	お子さんは、進んで家の仕事や手伝いをしている。	11	60	29	0	16	41	41	3	C	C
14	家庭では、お子さんと学校のことについてよく話している。	54	34	11	0	50	41	6	3	B	B
15	家庭では、生活のルール(ゲーム、テレビ、スマホ、帰宅時刻など)を決めている。	37	43	20	0	31	50	19	0	C	C

評価A:「アよくあてはまる イどちらかといえばあてはまる」が95%以上

評価B:「アよくあてはまる イどちらかといえばあてはまる」が85%以上

評価C:「アよくあてはまる イどちらかといえばあてはまる」が85%未満

その他、いただいたご意見

A	"通学路の草がひどく、市役所に草刈りをお願いしたが対応してもらえず困っています。(たぶん土地の持ち主さん不明なので対応が難しいのかもしれない)"
B	夏休み中の親子草むしりボランティアの後に、子どもが熱中症のような症状が出たので、改善策が必要かなと感じました。低学年は出来るだけ日陰で行う様アナウンスする等
C	"漢字学習をタブレットではなく、ノートにしてほしい。反応が悪すぎる。自学ではなく宿題をだしてほしい。 "
D	"子どもの意見を取り入れながら活動してくださり感謝しています。宿題は自分で考えすすめることで良い点もありますが、各教科で苦手な部分を復習できるように先生方からみたアドバイス (ここを復習してみて等) もいただけると自主学習がすすめやすいのかなと思っています。よろしく願いいたします。 "

考察

成果(評価Aで、ポイントがR5より大きく改善された、R5R6ともに高評価)は、4、5、6、10である。
4「教育活動の工夫・改善」が、令和5年度より14ポイント向上した。要因として、学校行事等の規模拡大や地域に係るイベント内容の工夫等を行ったためと考えられる。
5「授業の工夫」が14ポイント向上した。要因として、令和6年度は研究発表会もあり、研究授業等の授業改善が重点的に行われたからと考える。
6「特色・食農教育」は昨年に続き100%である。引き続き、持続可能なかたちを目指し推進していきたい。
10「よい挨拶・返事」が11ポイント向上した。要因として、挨拶・返事を全校集会でも取り上げた。また、昨年に引き続き小中連携挨拶活動を行うなど、児童の挨拶・返事への意識が高まったと言える。
昨年度より大きく改善された点は、1、8である。
1「地域・家庭への説明責任・情報公開」は、17ポイント向上した。要因として、地域・家庭への交流機会・説明機会の増加が考えられる。
8「児童理解・人権感覚の育成」は、13ポイント向上した。要因として、 R5「児童の人間関係の配慮」から R6「人権感覚育成」に修正した点や、一人一人の児童理解を丁寧に行っていることが保護者の理解へつながったと考えられる。
課題(評価B以下で、ポイントがR5より下がった点)は、11、13である
11「家庭学習」は、19ポイント下がった。要因として、 R5の「宿題」という言葉から、R6「家庭学習」という言葉へ変更したためと考えられる。本校の児童の課題として、「主体性」が挙げられる。与えられた課題はこなせても、自発的に学ぶことや探究的に学ぶことが十分でないところにもつながっている。
13「家の手伝い」は、14ポイント低下した。保護者とともに家庭での仕事・手伝い等の生活力が「生きる力」につながることをよく理解できるようにする。
昨年度と同様に改善すべき課題として、12、15である。
12「規則正しい生活」は、A評価だが10ポイント低下した。15「生活のルール」は、昨年度より引き続き低い項目である。両項目の対策として、外部機関や PTAと協力し、家庭の教育力を支援する必要がある。

評価B:「アよくあてはまるイどちらかといえばあてはまる」が85%以上

評価C:「アよくあてはまるイどちらかといえばあてはまる」が85%未満

その他、いただいたご意見

A	"通学路の草がひどく、市役所に草刈りをお願いしたが対応してもらえず困っています。(たぶん土地の持ち主さん不明なので対応が難しいのかもかもしれません)"
B	夏休み中の親子草むしりボランティアの後に、子どもが熱中症のような症状が出たので、改善策が必要かなと感じました。低学年は出来るだけ日陰で行う様アナウンスする等
C	"漢字学習をタブレットではなく、ノートにしてほしい。反応が悪すぎる。自学ではなく宿題をだしてほしい。 "
D	"子どもの意見を取り入れながら活動していただき感謝しています。宿題は自分で考えさせることで良い点もありますが、各教科で苦手な部分を復習できるように先生方からみたアドバイス (ここを復習して等) もいただけるので自主学習がしやすいのかなと思っています。よろしく願いいたします。 "

考察

果(評価Aで、ポイントがR5より大きく改善された、R5R6ともに高評価)は、4, 5, 6, 10である。

4「教育活動の工夫・改善」が、令和5年度より14ポイント向上した。要因として、学校行事等の規模拡大や地域に係るイベント内容の工夫等を行ったためと考えられる。

5「授業の工夫」が14ポイント向上した。要因として、令和6年度は研究発表会もあり、研究授業等の授業改善が重点的に行われたからと考える。

6「特色：食農教育」は昨年に続き100%である。引き続き、持続可能なかたちを目指し推進していきたい。

10「よい挨拶・返事」が11ポイント向上した。要因として、挨拶・返事を全校集会でも取り上げた。また、昨年に引き続き小中連携挨拶活動を行うなど、児童の挨拶・返事への意識が高まったと言える。

昨年度より大きく改善された点は、1、8である。

1「地域・家庭への説明責任・情報公開」は、17ポイント向上した。要因として、地域・家庭への交流機会・説明機会の増加が考えられる。

8「児童理解・人権感覚の育成」は、13ポイント向上した。要因として、R5「児童の人間関係の配慮」からR6「人権感覚育成」に修正した点や、一人一人の児童理解を丁寧に行っていることが保護者の理解へつながったと考えられる。

課題(評価B以下で、ポイントがR5より下がった点)は、11, 13である

11「家庭学習」は、19ポイント下がった。要因として、R5の「宿題」という言葉から、R6「家庭学習」という言葉へ変更したためと考えられる。本校の児童の課題として、「主体性」が挙げられる。与えられた課題はこなせても、自発的に学ぶことや探究的に学ぶことが十分でないところにもつながっている。

13「家の手伝い」は、14ポイント低下した。保護者とともに家庭での仕事・手伝い等の生活力が「生きる力」につながることをよく理解できるようにする。
昨年度と同様に改善すべき課題として、12、15である。

12「規則正しい生活」は、A評価だが10ポイント低下した。15「生活のルール」は、昨年度より引き続き低い項目である。両項目の対策として、外部機関やPTA、家庭の教育力を支援する必要がある。